

若松絵里

Wakamatsu Eri

英語力を活かし
外国人の起業を成功させる
サポートを。



人事の専門性のために資格を

私は専門学校卒業後、イギリスに1年間留学をした経験をもっています。ホームステイ先の家族に英語を教えてもらったこと、少しでも困っていると現地の方が声をかけてくれたことなど、イギリスでは楽しい思い出をたくさん作り、英語力もブラッシュアップすることができました。

帰国後は、英語を活かせる企業を希望し、外資系企業に就職し、10年間秘書を務めました。しかし私は、秘書は専門性に欠けると感じるようになりました。そこで、長く働くために専門性を身につけようと思い、人事部への異動を希望し幸いなことに異動することができました。この人事部での5年間を通して、私はチームで仕事をすることを学びました。そして最終的に、人事の専門性を求めて社会保険労務士を目指すことにしたのです。やるからには1年で取ると決意して、通信講座で勉強をスタートし、目標通り1年で合格を果たしました。

商号◆若松絵里社労士・行政書士事務所
本社所在地◆東京都板橋区中台1-37-2-208
メールアドレス◆eri.wakamatsu.eriw-office@ab.auone-net.jp
ブログアドレス◆<http://ameblo.jp/eriw-office/>

社会保険
労務士

しゃかいほけんろうむし

Personal Data

自己分析キーワード
冷静 独立独歩型

長所▶冷静、慎重なところ

短所▶あまり社交的でないところ

現在取り組んでいるプロジェクト▶
外国人や外国法人が日本で起業するときの法務や税務に関するトータルサポート

現在プライベートでトライアルしていること▶司法書士試験の勉強

現在、資格取得を目指している方へ
アドバイスをお願いします▶
資格をとってどんな仕事をしたいのか具体的にイメージを作りながら勉強をするほうが辛くないかもしれません

現在の職種を始めた時の目標は
したか▶特に目標はありませんでした
英語が好きで外国関係の仕事をしたかったのでその一心でした

お客様は外国人の方中心

そして、行政書士（社会保険労務士試験合格の前年に既に資格を取得していました。）・社会保険労務士として開業したのが、2005年のことです。最初に依頼があったのは、法人設立と外国人ビザ申請業務という行政書士業務でした。

開業から6年が経過しました。外国人のビザ申請、外国人や外国の会社が日本で法人を設立するときの手続き、社会保険加入、就業規則の作成など、さまざまな行政手続きを取り扱っていて、現在ではほとんどのお客様が外国人です。外国人が日本で起業をするときにサポートをできるこの仕事に大変魅力を感じています。以前、若かった頃、イギリスで沢山の人たちにお世話になった恩返しを、今自分でできることでお返ししよう、そんな思いをこめて、日本で働く外国人の人たちを全力でバックアップしていきたいと考えています。

起業をトータルでサポートしたい

現在は、新たに司法書士の資格取得の勉強をしています。今後は外国人が起業するときだけではなく、日本に定着して生活する外国人のために不動産登記や相続業務、成年後見などの場面でも、今よりももっと広い範囲で彼らの暮らしのサポートができたら、と思っています。お互いの母語や習慣・法律などが違う外国人相手に仕事をする場合、難しい部分も多々あります。細かい部分で意思の疎通に問題が生じるので、そんなときはひとつひとつていねいに、クライアントが完全に理解できるまで繰り返し説明、伝達を行うようにしています。お互いの意図を理解し合うまで繰り返し説明し、話をきく。このような作業は決して楽ではありません。それでも、自分が関わる、サポートしたクライアントが起業に成功された姿を見ると、大きな喜びがあります。私にとってやりがいのある仕事です。

わ

若松絵里